

問題 1

(1) < 数学 I 数と式 (1 次不等式) >

具体的な事象において、一次不等式を活用して数量の関係をとらえ、問題を解決することができるかを見る。

(2) < 数学 I 集合と命題 >

集合に関する用語・記号を理解し、数直線を用いるなどして論理的に考えて問題を解決することができるかを見る。

(3) < 数学 A 場合の数と確率 >

事象の構造を正しく捉え、反復試行の確率を求めることができるかを見る。

(4) < 数学 I データの分析 >

データの分析について、平均値、分散の意味と関係を理解し、それらの値を求めることができるかを見る。

(5) < 数学 A 図形の性質 >

三角形の性質についてチェバの定理やメネラウスの定理を理解し、それらをもとに線分の比や面積の比を求めることができるかを見る。

問題 2 < 数学 I 図形と計量 (三角比～三角形への応用) >

余弦定理や三角形の重心の性質を用いて三角形の辺や線分の長さを求めることができるかを見る。

問題 3 < 数学 I 2 次関数 >

2 次関数のグラフと x 軸、 y 軸の位置関係について理解し、定数を含む 2 次関数の定数の範囲を求めることができるかを見る。